



おもちゃ図書館ボランティアリーダー

TOYらいぶらりあん養成講座

TOYらいぶらりあん養成講座開催にあたって

おもちゃの図書館全国連絡会は1982年2月に設立され、2013年2月には満30年を迎えることとなります。この間大きく社会は変化し、福祉の制度も、経済的にも、また人々の価値観も変わって参りました。おもちゃ図書館実態調査などにも、それぞれのおもちゃ図書館が様々な課題に取り組んでいることが表れてきています。またボランティア研修会のアンケートなどからも、おもちゃについて、障がいについて勉強をしたいという声や、ボランティアの質の向上をはかりたいという声を多数頂いております。

今回、皆様の声にお応えすべく「TOYらいぶらりあん養成講座」を開催いたしました。名称も悩みましたが、海外で使われている「トイライブラリアン」をお借りし、アルファベットとひらがなで日本らしくしてみました。図書館という司書のような役割と考えていますが、決して専門家育成が目的ではなく、おもちゃ図書館は誰でも参加できる「ボランティア活動」であり、その活動をより良いものへとリードする「ボランティアリーダー」の役割を担っていただきたいという思いを込めています。初級・中級と進みさらに深く勉強できればよいと考えております。今回、初級講座を受けられた方には修了証をお渡しいたしました。

障がいのあるお子さんの子育て支援を長く継続してきた、おもちゃ図書館だからこそその内容になっております。地域の子育て支援活動にもきっとお役に立てる内容と思っております。今後、東京だけではなく地方でも開催できればよいと考えております。たくさんの方のご参加を頂き、日頃の活動をさらに活発に継続されることを願っております。

(おもちゃの図書館全国連絡会世話人代表 小泉康代)



皆さん熱心に勉強中です！



初級修了証をお渡しいたしました

TOYらいぶらりあん養成講座 (初級)

日時：2012年2月18日 (土)

10:00~15:15 参加者68名

東京ボランティア市民活動センター

《講座内容》

講座Ⅰ ボランティア論 山崎美貴子氏

講座Ⅱ おもちゃ図書館の歴史と意義

小泉康代氏

講座Ⅲ おもちゃと遊び 高村豊氏

講座Ⅳ 障害のある子どもの発達と遊び

峯島紀子氏

活動あれこれ ～各地から～

# 京都おもちゃライブラリー連絡協議会のつどい

《子育て支援者向け研修事業》

「おとな子ども一緒に ミュージック・ケアを楽しもう」

(参加者 117名)

日時:2012年1月29日(日) 午後2時～4時30分 会場:ひと・まち交流館京都

主催:財団法人こども未来財団 京都おもちゃライブラリー連絡協議会

講演:おもちゃライブラリーの活動について (おもちゃの図書館全国連絡会世話人副代表 峯島紀子氏)

ミュージックケアセミナー (全日本音楽療法学会認定音楽療法士 伊藤美恵氏)

ミュージックベル演奏 (あおい苑作業所の皆さん)

京都おもちゃライブラリー連絡協議会のつどい「おとな子ども一緒に ミュージック・ケアを楽しもう」は、「こども未来財団」の子育て支援者向け研修事業として開催しました。一部はおもちゃの図書館全国連絡会の峯島紀子氏の講演で、おもちゃ図書館の歴史、現状、震災支援の活動をわかりやすくお話ししました。二部の伊藤美恵氏のミュージック・ケアセミナーは、大人も子どもも一体となって楽しく身体を動かしました。そして三部では「あおい苑」のメンバーの心に響くミュージックベル演奏に耳を傾けました。

当日はご家族で、あるいはガイドヘルパーと一緒に子どもや青年達、教員や施設職員の方、専門学校の先生、ボランティアで活動中の方など、70名をこえる参加がありました。もちろん「たつのこ」「やさいの会」「たかの」「タンタン」という京都の四つのおもちゃライブラリーからもたくさんの参加がありました。

(タンタンおもちゃライブラリー 谷内文子)



ミュージックケアセミナー



あおい苑の皆さん・ミュージックベルの演奏



## ☆ミニ学習会報告☆

### 「おもちゃに関する知識習得研修」 埼玉県おもちゃ図書館連絡会



繁成先生を囲んで



工房の見学

平成24年2月23日(木)雨降る中、東洋大学朝霞キャンパスにて「おもちゃの図書館ミニ学習会」を実施いたしました。今回は埼玉県内だけではなく、近隣(東京都・千葉県)のおもちゃ図書館にも参加を呼びかけ、25名が参加しました。

講師は、同大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科の繁成剛教授に依頼し「発達に遅れがある子どもとおもちゃの関わり方」について講演をしていただきました。その後、大学の工房に於いて障がい特性に合わせて工夫を凝らした手作り遊具の見学と、昼食をとりながらの交流会を実施しました。参加者からは、「実際のおもちゃを前にしてとてもわかり易かった」「障がいのある子どもの遊びとおもちゃの役割を考え直す良いきっかけになりました」などの感想が寄せられ、大変有意義な研修会となりました。

(埼玉県おもちゃ図書館連絡会会長

おもちゃ図書館あ・そ・ぼ 和賀貴子)

## ITLAのニュースレター（2011年11月発行）から抜粋してお知らせします。

### ①ニュースレターがデジタル化

2011年10月11-15日、ブラジルサンパウロで開かれた第12回トイライブラリー国際会議で、ニュースレターが今後デジタル形式に変わることになりました。その主な理由としては、共有しやすい、コストが安い、環境にやさしいこと。この号はその最初のもので、今後は、ページ数を少なく、回数を増やして発行予定です。皆さんには、皆さんの図書館のお話を写真とともに、あるいは皆さんの国からのニュースを、またおもちゃや本の紹介などを送っていただきたい。中には、インターネット環境のない図書館もあると思います。そこにはその国の団体で印刷してあげてください。

### ②新しい理事会・ウェブサイト・ロゴでスタート

代表はメキシコの Monica Juarez Saria. (写真)

次号にメッセージと理事会の紹介を掲載予定です。

新しいウェブサイトは [www.itla-toylibraries.org](http://www.itla-toylibraries.org)

おもちゃ図書館員やおもちゃ図書館に関心のある人々にとって大切な情報を送り、双方向のブログで質問に答えることができ、一部はITLAメンバーのみに公開となります。



### ③トルコで第1回全国おもちゃ図書館会議が開かれました。

テーマは、「誰もに社会の中で価値ある支援：おもちゃ図書館」

会場は Marmara 大学でした。

## 「笑顔いっぱい」をもとめて



平成23年11月22日、四国中央市にて愛媛県の人権・同和教育に関する研究会で「優しさいっぱい、楽しさいっぱい、笑顔がいっぱい～手作りおもちゃを通しての心のふれあい～」と題して日頃のおもちゃ図書館活動について発表する機会を頂きました。

会場からは、人権・同和教育に関連づけた質問やご意見がたくさん出されました。そこで気づかされたことは、「人権尊重」とは人が人として大切にされること、その人の存在を唯一無二のことと認め互いが高め合うということ。私たちの活動は、まさに、このような考え方を根底に据えたもので、その結果、人が人を呼び現まで続けられたものであること。この研究会で得たこれらの思いをもとに、さらに笑顔いっぱいの広がり求めて、今後とも仲間を増やし、仲良く活動を続けていきたいと思ひます。

(新居浜市おもちゃ図書館きしゃポッポ 代表 松山明子)

## ☆どうぞよろしく！新入会員の紹介☆

### NO. 698 おもちゃ図書館モモ(岐阜県郡上八幡市)



私たち「おもちゃ図書館モモ」は、小さな子どもを持つお母さんの集まりです。昨年2月から準備を始め、6月にオープンしました。月2回(第1、3水曜日10時から1時)地域の子どもセンターをお借りして開館しています。

きっかけは、地域にあったおもちゃ図書館の1つが無くなることになり、そのおもちゃがもったいないので誰かやらないかというお話からでした。そこで、まずは自分たちが親子で楽しめて、そして他の親子さん達にも喜んでもらえる場を新しく作ってみようと思ひをかけたみると、14名のボランティアが集まりました。

開館の準備ひとつとっても、子連れなので効率よくというわけにはいきません。お互いの子どもを見つづ、すき間を縫ってやるような状態ですが、それが私たちの特色でもあり良さでもあると思ひます。子育て真っ最中の感覚を生かし、いろいろなアイディアを出し合っています。

今のところ、平均6組程の利用があり、そこにボランティアも入るので賑やかなことが多いです。リピーターさんも増えてきました。私たちも含め利用してくれる皆さんが、楽しくほっと出来る場が作って行けるよう、地域の中で「モモ」が育っていくといいなと思ひます。

(おもちゃ図書館モモ 亀崎恭子)

特集

# ボランティアさん紹介

～あたたかも私も。みんな違ってみんないい！～

トイ・ポスト104号で、いろいろな形態のおもちゃ図書館のタイプを紹介させていただきました。100のおもちゃ図書館があれば、100のスタイルがあります。そして、それはそこにかかわるボランティアさんにも同じことが言えるのではないのでしょうか。100人いれば100通りの「スタイル」がきっとあるはず。一言で「ボランティアさん」といっても、その活動やかかわり方は様々。そんな全国各地のボランティアさんを紹介させていただきます！



柳原静子さん

グリーンローズ  
おもちゃライブラリー（秋田）



## 《コメントの内容》

- ① おもちゃ図書館のボランティアをはじめたきっかけは
- ② 好きな活動・得意な活動
- ③ おもちゃ図書館のボランティア活動を通じて感じたこと
- ④ おもちゃ図書館の仲間から一言

- ① 「おもちゃ」に関して勉強中、おもちゃ図書館の存在を知り、見学に行きました。子ども達が、自分の居場所を見つけて遊んでいる姿がよくて、私も仲間に加えてもらいました。
- ② 折り紙・工作・手遊び
- ③ おもちゃで遊んでいる親子を見守る事の大事さ、兄弟で来館した親子への手助けなど、子どもから笑顔をもらえる事で、自分の笑顔の基になっています。  
子ども一人一人の居場所をみつけ、自分を出せる所、又、他の子と一緒に遊んだり、おもちゃを貸してあげたり借りたりと、微笑ましい光景も見える場、おもちゃがコミュニケーションの場となり、遊びを通して経験出来る場の手助け、見守れる一員として、ボランティア活動が出来たらと思っています。
- ④ 長く児童館で子ども達と関わって遊ぶ仕事をされてきています。ゆったりと、子どもやご家族に笑顔で関わってくださっています。（片桐貞子さんより）

千葉忠男さん

障害者地域活動ホーム  
いずみ会館おもちゃ図書館  
（神奈川）



- ① 15年前、近所の子どものおもちゃを直してあげた時の子どもの笑顔が忘れられず、区社協のボランティア係から紹介された「おもちゃ図書館Dr」になりました。
- ② 400点ほどあるおもちゃ図書館のおもちゃの中で、壊れたものに対してDrとして、すべての修理に対して臨機応変に対応できること！
- ③ おもちゃ図書館のボランティアDrとして10数年。直したおもちゃは大分変わってきています。以前のおもちゃは子どもが手に持って遊ぶものが多かったのが、最近のものは電池で動かすものに人気があり、Drとして日々勉強し少しでもスキルアップを目指していこうと思っています。  
これまでに直したおもちゃは500個近くになります。これも表で支えてくれているボランティアの方々の力が大きいと思って感謝しています。
- ④ 修理をお願いするとどのようなものでも快く引き受け、おもちゃの大切さを教えてくれます。そしていつも陰からおもちゃ図書館を支えてくださっています。図書館の中だけにとどまらず、地域の子育てグループにも積極的にかわり、おもちゃ図書館のPR・移動おもちゃ図書館等にもボランティアとして活動して下さっています  
（実方佳代子さんより）

## 福留京子さん

小松おもちゃ図書館サンアピ  
(石川)



ボランティアグループ  
「つくしんぼ」の皆さん

- ①おもちゃ図書館のボランティアをしている知人の紹介です。
- ②移動おもちゃ図書館で特別支援学校に行くこと
- ③おもちゃ図書館は、障害のある子にもない子にもお母さんにも交流の場を、そして子育てを終えた私には第2の人生を与えてくれる素敵な素晴らしい場所ですね。沢山の方々に知ってもらい利用してもらいたいと思います。
- ④福留さんは7人のお子さんを育ててきたたくましいお母さんです。明るくて前向きで、お母さん方やお子さん達に接しています。おもちゃ図書館がぱっと明るくなったようです。(宇井真理子さんより)

## 宇佐美伝さん

南濃おもちゃ図書館「とろーる」  
(岐阜)



- ①20年以上も地元小学校の学校園としてみかん園を提供しみかんの生長から収穫までを学んでもらっている。「とろーる」の子どもたちにもみかんの収穫の喜びを体験してもらおうと始めた。
- ②子どもたちが親御さんと木からもいだみかんを口いっぱい頬張ってる姿を見るのが嬉しい。
- ③明るくたくましい親御さんを見ていると元気をもらえます。屈託のない子どもたちがみかんを食べたあとも濃尾平野が一望できるみかん畑の中の整備された道を散策して1日を過ごしてくれるだけで自分の家族も幸せになります。
- ④いつも笑顔で奥様と一緒に「とろーる」を迎えて下さいます。学校園も無償で続けておられるし、とろーるのみかん狩りも毎年10年も続けて下さって本当に感謝でいっぱいです。  
(加々本佐知子さんより)



## 佐藤佑樹さん

おもちゃの家  
でんでんむし  
(福岡)



- ①おもちゃ図書館を利用しながら、親子で少しずつ手伝いをするようになりました。そのうち、司会を頼まれ楽しかったので。
- ②クリスマス会の司会・進行地域交流・さつき祭でのキーボード演奏。開館日の利用者のカウント
- ③自分よりも低学年の子ども達に喜んでもらったりした時にうれしいです。キーボード演奏してほめられた時もうれしいです!
- ④佑樹くんは17歳、自閉症の男の子です。そしてでんでんむしの宴会部長です。毎年夏のディキャンプでも、昨年の『でんでんむし25年目の同窓会』でも、司会者として立派にユーモラスに場を盛り上げました。今ではなくてはならないボランティアさんです。  
(篠原敬子さんより)

## 澤佐景子さん

こばとおもちゃのとしょかん  
(東京)



こばとのボランティアのみなさん  
澤佐さんは前列左側

- ①代表に呼び止められた  
当時、障害者当事者が立ち上げたおもちゃ図書館が狛江にあり、子どもが好きな私は興味がたっぷりあり、すぐに飛びつきました!
- ②おもちゃ図書館の活動!  
書きもの・絵を描くなども好きです
- ③自分が肢体不自由でありながら、知的障害の方に偏見がありました。その偏見がなくなったかどうかははっきり言えませんが、知的障害のある人を理解し、距離感がなくなってきました。
- ④荒川おもちゃ図書館にも、毎週電車を乗り継いでボランティアに来ていただいています。子ども達とはもちろんのことお母さんとも仲良しになり相談相手となるなど、頼りがいのある存在です。心うつエッセーやブログ、可愛いイラストを描くなど、才能が光ります。  
(荒川おもちゃ図書館子育て交流サロン・鈴木訪子さんより)

おもちゃ図書館 仲間の皆様へ

おもちゃの図書館全国連絡会

3月11日の大震災から1年が過ぎました。この1年間、全国の皆さんから寄せられた多くの支援金や手作りおもちゃ、そして何より皆さんの温かいお気持ちを、被災された皆様に無事お届けできるよう支援活動を実施してきました。移動おもちゃ図書館の中で出会った子ども達の笑顔をおぼろげに忘れることなく、今後もおもちゃを通じて、楽しい遊びの場を届けられるよう活動を続けていきたいと思っております。また今後も引き続き、活動の様子はさくら通りだより等を通じてお伝えしてまいります。

1 これまでにいただいた支援金

- \*皆様からの緊急支援金 3月23日現在 230件 3,270,185円
- \*英国玩具協会より活動支援金をいただきました(5月) 1,283,200円
- \*日本おもちゃ図書館財団より、移動おもちゃ図書館(キャラバン)等に200万円の支援を申し出ていただき、7月よりキャラバンを実施してきました。
- \*東京メソニック協会より被災地支援活動のために152万円のご支援をいただきました。(12月)

2 活動報告

- \*1月18日(水)～19日(木) 福島市にて移動おもちゃ図書館  
①杉妻保育所 ②福島県立聾学校福島分校 ③福島保育園 ④わんわん学童クラブ
- \*1月29日(日) 南三陸町 福興市
- \*2月15日(水)～16日(木) 福島市にて移動おもちゃ図書館  
①福島わかば保育園 ②福島県立聾学校福島分校 ③わんわん学童クラブ ④瀬上保育所
- \*3月7日(水)～8日(木)  
①福島ふたば保育園 ②わんわん学童クラブ ③福島隣保館保育所
- \*3月17日(土) 宮古市崎山仮設住宅にて移動おもちゃ図書館(吉祥寺おもちゃ図書館 mini)
- \*3月24日(土) 石巻市門脇地区仮設住宅にて移動おもちゃ図書館(白鷗大学おもちゃライブラリー)  
25日(日) 南三陸町 福興市参加  
26日(月) 東松島市にて移動おもちゃ図書館(塩尻おもちゃ図書館)



←福島市での移動おもちゃ図書館

ボランティアの山田雅彦さん(東京)  
斎藤さん・池澤さん・大山さん  
(ふくしまゆめのくに)

子ども達といっぱい遊んでもらいました!  
(写真は瀬上保育所)

3 手作りおもちゃの募集 以下のようなおもちゃを随時募集しています。

- ①みんなで遊べるようなおもちゃ(まとあて・魚釣り・タペストリーなど)
- ②お土産用として差し上げられる小さなおもちゃやぬいぐるみ、マスコット



4 今後の活動について

7月 福島県立聾学校サマースクールにて移動おもちゃ図書館

お願い



\*各地の避難所等で移動おもちゃ図書館を開いた、または開こうとするところは事務局へご連絡下さい。  
トイ・ポストで紹介、また使用するおもちゃの支援などの用意があります。

【震災支援金の口座】

三菱東京UFJ銀行 築地支店  
(口座番号) 0077735  
(口座名)  
おもちゃの図書館全国連絡会  
代表 小泉康代 災害支援口

《東日本大震災緊急支援金をいただきました》 順不同:敬称略

2012年3月23日現在

鈴木玲子 山下敏夫 杉山明子 阿部敬一 井上土佐男 井上正文 井野友美子 大崎孝 岡村正弘 小田原茂子  
小田原典寿 近藤正男 島岡良有・直子 武内治雄 玉置啓子 玉木尚之・瑞枝 田村光水 田村美佐子  
戸田文恵 中内理津子 田村和子 西森遼子 飛田真児 廣田隆吉 細木秀美・磨子 正岡幸造 松尾民子  
松尾美絵 味元哉憲・季代恵 森悦子 山崎要輔 山下勝男 山本静男 山本正喜 吉岡儀一 和田桂子  
田村和之 片岡 西森 水源

《震災支援用として、手作りおもちゃを寄贈していただきました》 順不同・敬称略

滋賀県立伊吹高校 新居浜市おもちゃ図書館さしやポッポ 函館おもちゃライブラリー 野の花の会  
おもちゃライブラリーはばたき

## 支援活動関連トピックス

～被災された地域の皆さんのお楽しみ企画支援金報告より～

### 名取おもちゃ図書館ドロップス(宮城県) クリスマス会 平成23年12月3日(土) 館腰公民館にて

初めて見る腹話術に興奮状態の子ども達でした。いつもは静かにおもちゃで遊ぶ子どもの新しい一面を見ることができて新鮮でした。その後の学生さんの出し物もそのテンションのまま楽しく参加できました。クリスマスケーキは残すことなく美味しくいただき、サンタさんのプレゼントにも大喜びでした。(名取おもちゃ図書館ドロップス 内田広美)



東海北陸地区世話人  
高村先生の腹話術

## 聞いて・聴いて! 相談員コーナー

相談日：毎週木曜日  
時間：午後1時～5時  
相談員：松原ミチ・岸節子  
TEL:03-3272-0072

昨年の3月11日の大地震・大津波・原発事故と未曾有の大災害から早1年が経とうとしています。被災されたおもちゃ図書館も、ボランティアの皆さんのお力添えで継続開館されており、おもちゃ図書館関係者の絆・底力をあらためて感じております。

東日本大震災に皆さんの目が向けられている中、大雨での洪水・水害にあわれた地区もありました。47館のおもちゃ図書館にお見舞いの電話をいたしました。

「川は氾濫したが被害なし」「避難勧告・一部床上浸水」等皆さんの様子を伺いながら、「何か困ったことがありましたら何時でもご相談下さい。」という電話には大変喜んでいただきました。

1年間の相談内容 (3月1日現在)

\*所在地の問い合わせ 多数 \*資料送付 40件 \*設立関係相談 15件  
\*その他問い合わせ 多数「講師紹介・おもちゃ紹介依頼・助成金・おもちゃ寄贈関係・その他」

おもちゃの問い合わせ内容としては・・・

：良いおもちゃとは、どんなおもちゃ？乳幼児には？発達障害児には？

：おもちゃを購入したいがどんなおもちゃが良いか？

：出来れば部品の細かくないもの おもちゃ名・販売店名(メーカー)と金額等を記入したおもちゃのリストをファクスしてほしい。

：消毒は必要か？どのようにしたら良いか・・・？

：おもちゃで遊ぶだけでなく療育に使用したいがどんな遊び方をしたら良いか？など

様々な問い合わせがありました。また、活動状況の見えないおもちゃ図書館には、様子を伺いながら現在おかれている状況等を勘案して相談に乗れるよう心がけております。

(相談員 松原ミチ・岸節子)

☆「平成24年度 おもちゃ図書館ボランティアの集い」

〔日時〕 平成24年6月15日(金) 10時～16時

〔会場〕 東京ビッグサイト 701・702会議室

〔参加費〕 おもちゃの図書館全国連絡会会員300円 一般500円  
参加費は、当日会場にて徴収いたします。

〔主催〕 おもちゃの図書館全国連絡会

※午後は「昼食交流会」「東京おもちゃショー2012」の見学予定



☆第21回 全国ボランティアフェスティバル みえ

■日程：平成24年9月29日(土) 30日(日)

■会場：三重県総合文化センター 他 津市内・伊勢市内

■主催：第21回全国ボランティアフェスティバルみえ推進委員会・三重県社会福祉協議会  
「広がれボランティアの輪」連絡会議・全国社会福祉協議会

新入会員のご紹介

《NO. 708》おもちゃ図書館トライアングル(大阪府)

《NO. 709》芦屋おもちゃ図書館グーチョコキパー(兵庫県)



☆賛助会費ありがとうございました(敬称略・順不同)

あかしおもちゃ図書館 名川・岡村法律事務所 大東おもちゃ図書館のびのび 童心会おもちゃ図書館  
おもちゃ図書館ピコ 葉山の森おもちゃ図書館 昭和おもちゃライブラリーポッポ 日本トイサービス株式会社  
白川町社会福祉協議会 阿波市社会福祉協議会一村俊枝他6名 高山市おもちゃ図書館 株式会社関口本社  
つくしの会おもちゃ図書館中村喜恵 氷見市社会福祉協議会 よどがわおもちゃ図書館ろばの子ボランティア一同  
西都おもちゃライブラリー なかよしクラブおもちゃ図書館 おもちゃ図書館すきっぷ  
新宿おもちゃの図書館あいじえん ひかりおもちゃライブラリー 出雲ふれあいおもちゃ図書館  
堺おもちゃ図書館ぼっぼ なかまおもちゃライブラリーポッポ 横浜おもちゃ箱 おもちゃ図書館しらすぎ  
子育て支援ボランティアコアラの会 おもちゃ図書館ふる里 おもちゃ図書館いとっ子 ふしぎなポケット  
都島区おもちゃライブラリーマナパーク 八千代おもちゃの図書館「あひる」 函南おもちゃ図書館  
おもちゃ図書館おとぎのくに「よかくらぶ」 佐賀市おもちゃ図書館むつごろう文庫  
下野市おもちゃの図書館「きしゃぼっぼ」 すてっぷおもちゃライブラリー 西条おもちゃ図書館ぼけっと  
おもちゃの図書館てんとう虫 おもちゃの図書館いっぽの会 丸谷一郎 千葉礼子 榎原かず子 茅野あぐり  
高橋伊都子 鈴木広子 青塚和子 山田宜廣 富江春江 森敏江 佐藤富士子 照井孝子 和田敏明 山田君枝  
永井美智子 山田美和子 宮崎眞理子 高橋健治 森喜朗 立川百恵 中嶋武子 成田道子 武田美和子 奥村周市  
中山裕登 青野明子 松坂耕宜 田原廉 吉本三千代 岸本理香 岡原宣二 峯島紀子 保井五雄 関博美  
松浦康雄 谷津嘉章 片桐貞子 小林保子 木谷宜弘 森宮子 山本由美子 山田順子



☆寄付金ありがとうございました(敬称略・順不同)

鈴木玲子 岸節子 田中美都里 千葉栄美子 小泉康代 清水治子  
大貫輝子 峯島紀子 おもちゃの図書館いっぽの会

＜編集後記＞

いろいろなことがあった1年でしたが、気がつけば年度末となりました。この1年も多大なご協力、ご支援をいただき、改めて御礼申し上げます。今年は特に全国の皆さまのつながりや、やさしさに心が温まる日々でした。いま、4月から新しい環境に羽ばたく子どもたちは、目を輝かせていることでしょう。連絡会も皆さまに支えられ、また皆さまのチカラになれるよう新しい年度に向かって羽ばたきます。

トイポストも紙面が大きくなって1年間、担当者一同よいものを作ろうと頑張ったつもりですが、ご意見などありましたら是非お寄せ下さい。春はもうすぐ！どうぞお体大切に。(岸・松原・隅田)